授業科目名 <英訳>	論語と儒教 Amalects of confucius and confucianism				担当	担当者氏名 人文科		文科学研究所 教授		富谷 至	
群	拡大群	系列	人社系	単位数		2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール	
開講期	後期	受講定員	5人	配当学年		1 回生		対象学生	全学向		
曜時限	月5	教室	<u> </u>	人文科学研究所附属東アジア人文情報学研究 センター(人文科学研究所北白川分館)・制度 史研究室							
キーワード	儒教 / 孔-	子 / 論語									

[授業の概要・目的]

まず第一の目的は、『論語』をよむことで、孔子の儒教思想を解読する。第二には、テキストは、 漢文と英訳を使用することで、古典漢文に見える用語は英語ではどう訳されているのかを知る。第 三には、現代につながる儒教、人間の生き方にかんして討論する。以上が本ゼミの目指すところで ある。

[授業計画と内容]

『論語』を毎回読みすすみ、随時、ゼミの中で討論をおこなう。

[履修制限の方法]

受講定員を超える受講申込があった場合は無作為に抽選を行います。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・基準]

平常点

[教科書]

授業中に指示する

[その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)]